

平成23年度事業シート(概要説明書)《※平成22年度実施事業》

事業概要	事務事業名	青年期保健事業						担当部	健康福祉部							
	会計区分	一般会計			事業類型	一般		担当課	保健センター							
	事業期間	平成12年度以前			～	平成30年度以降			担当係	成人保健係						
	総合計画 分野別計 画	主目的	3 保健福祉		10 健康づくり		1 体の健康づくりへの取組みを支援する									
		副目的	11-4													
	予算区分	款	4		項	1		目	4		大	3		中	2	
	根拠法令・個別計画	健康増進法、健康こまきいきいきプラン														
	実施・運営 方法	<input type="radio"/> 市が直接実施・運営			<input type="checkbox"/> 地域住民組織			<input type="radio"/> 一部又は全部委託								
		指定管理・外郭団体			名称:											
		NPO・その他			名称:											
目的 (対象をどの様な状態にするのか)	概ね40歳未満を対象とした市民に対し、若いうちから主体的に体や心の健康づくりに取り組めるようにし、健康の保持増進を図るとともに生活習慣病やその予備軍の予防に繋げる。															
内容 (手段)	<p>ヤング健診(事業所等で健診機会の無い35歳を対象に身体計測、血圧測定・健康相談等を実施)</p> <p>歯周病予防個別健診(35歳を対象に歯科医院において歯科健診、ブラッシング指導等を実施)</p> <p>なお、事業については業務委託を中心に対応している。</p> <p>《H22直接経費内訳》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ヤング健診 446千円 ・歯周病予防個別健診 2,196千円 															
受益者負担	有	内容	一人あたり500円(歯周病予防個別健診)													

			単位	H21決算額	H22決算額	H23予算額	
	コスト	費用	直接経費		千円	3,305	2,642
正職員			従事者数	人	0.20	0.20	0.20
			人件費	千円	1,073	1,073	1,073
その他職員			従事者数	人	0.00	0.00	0.00
			人件費	千円	0	0	0
費用合計			千円	4,378	3,715	5,055	
対前年比		%		84.8			
財源	一般財源		千円	4,378	3,664	4,930	
	国・県支出金		千円	0	0	0	
	その他財源		千円	0	51	125	

業 績	活動指標	活動指標名	単位		H21	H22	H23	
		ヤング健診実施日数	日	目標		7	7	6
				実績		7	6	
				目標				
				実績				
				目標				
	実績							
	成果指標	成果指標名	単位		H21	H22	H23	
		ヤング健診受診者数	人	目標	700	800	500	
				実績	465	404		
歯周病予防個別健診受診者数		人	目標	200	500	250		
			実績	137	101			

事業の自己評価 (一次評価)	事業目的の達成状況	成果指標の実績数値は減少しており、受診者数の増加に向けた取組みとして、平成21年度までの受診勧奨方法に加え、新たに外国語版情報誌への掲載や一部対象者への電話勧奨、ポスター・PRチラシ配布場所の拡大、庁内グループウェアへの掲載等によりPR方法を工夫して実施しましたが、ヤング健診受診者数、歯周病予防個別健診受診者数とも、目標を達成することが出来なかった。		
	事業を廃止・休止したときの影響	生活習慣が起因する疾病の予防に向け、若いうちからハイリスク者を見つけるとともに自覚症状が無くとも生活習慣の行動変容に繋がるような動機付けを実施するサービスは、他に類似する事業が無い事からこれらの機能を果たせなくなると考える。		
	判定	B	市が実施(改善が必要)	
	判定理由	若いうちから健康づくりに取り組むことは、生活習慣病やその予備軍を減少させる効果があるため、受診者数の減少に歯止めをかけるべく、さらなる改善が必要であると判断した。		
今後の事業の方向性 (今後の取組み・改善計画等)	平成23年度は、日曜日を開催日に加えたが、今後はPR方法に固執することなく、検診内容の見直しなど受診者が魅力を感じる健診となるよう、受診者数増加に向けて工夫をこらした事業展開を目指す。			

二次評価	判定	B	市が実施(改善が必要)	
	判定理由	一次評価のとおり		